

令和2年度 蔵王からのお便り(GSS活動日誌)

…:…:… 【8月下旬の活動】 …:…:…

◆8月17日 刈田レストハウスおよび巖々温泉から名号峰手前までを巡視しました。



レストハウス周辺は風が強く、霧が多かったです。



霧で視界不良



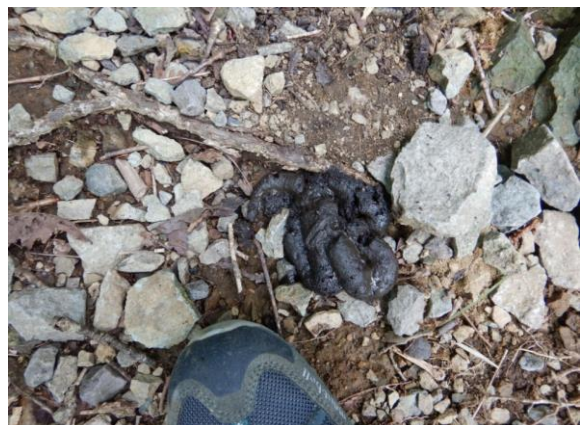
山頂から少し下ると青空が見られました。



巖々温泉から猫鼻に向けて出発



路傍のお地藏様



小動物(おそらくタヌキ)の糞





ミヤマニガイチゴ。3裂(ミヤマニガイチゴ)と5裂(モミジイチゴ)の違いがありますが、葉はニガイチゴよりモミジイチゴに似た印象。



ハリギリの幼木。高木なので葉を間近で見られるチャンス。



ミヤマアキノキリンソウ。別名コガネギク。



クマザサ? チシマザサ? 縁取り(隈)の有無が違いとのことですが...



フキの葉、ちょうど良い位置に穴が空いてお面のようです。



巻ついているのはツタウルシ。ヤマウルシよりかぶれやすいです。



真ん中は枯れていますが、生きています。生命力を感じます。





オオカメノキ



こちらもオオカメノキ。見る角度によって様々な印象



ヤグルマソウ。湿ったところで見られる。



オオカニコウモリ。こちらも湿ったところに生える。



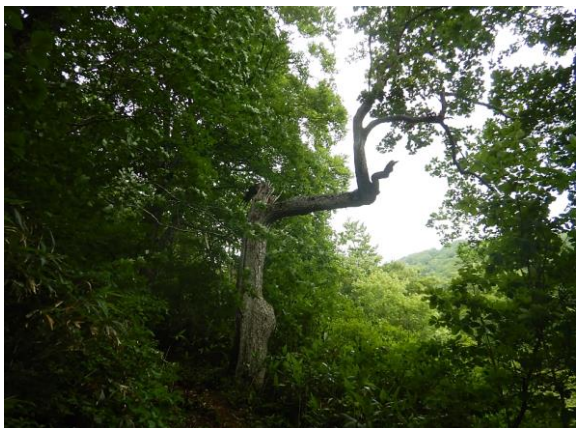
竜のようにも見えるアートな倒木



こういう穴はどうしてできたのでしょうか



ブナの大木の模様。地衣類が着生しているのです。



先端が欠損していますが、生きています。まさに紆余曲折？





苔の絨毯



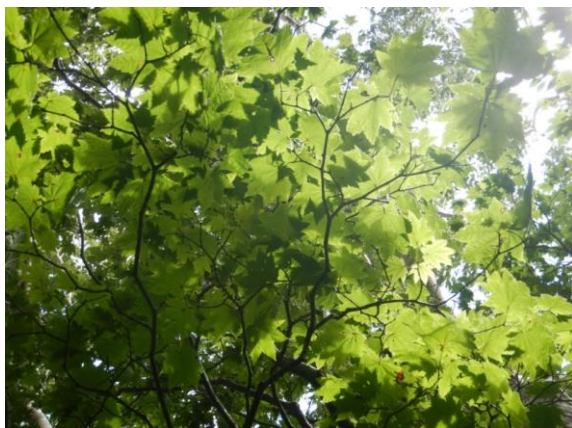
木肌にハートマーク♡



キノコ、その1



キノコ、その2

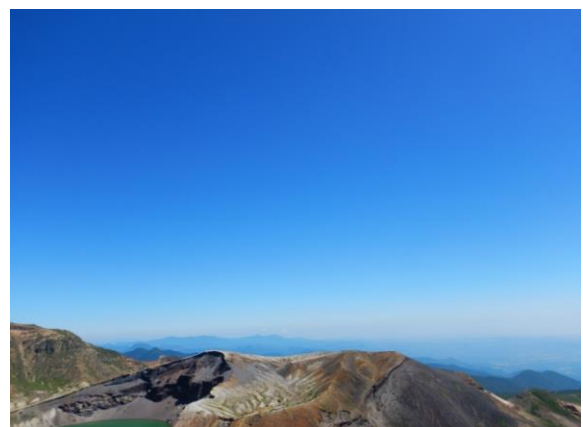


ハウチワカエデからの木漏れ日



良い眺めでした。

◆8月20日 活動最終日。刈田岳から馬の背にかけてを巡視した後、お世話になった関係機関の方々にご挨拶をしました。今年度もケガなく無事に活動を終えることができました。皆様、活動へのご理解とご協力ありがとうございました。



今日は今年の活動日で一番の快晴であるとともに一番暑かった(平地は36度)! 涼を求めてか満車でした。空はどこまでも青く…





向かって左、熊野神社と右手の避難小屋もはっきりと見えました。



刈田嶺神社に向かう人々。軽装の方、登山装備の方、様々でした。



お釜。今日はどこから撮ってもきれいに撮れます。



まだ暑いですが、少しずつ秋の気配も。



風が強く、お釜の湖面にさざ波が立っていました。



美しい山並み



ミヤマハンミョウでしょうか…？



こちらの女性はワンちゃんと。恥ずかしいのでワンちゃんのみ写真OKとのことでした。





山形県庁等の方々と。インバウンド推進のためにいらっしゃっていました。イギリス出身の女性も県庁にお勤めだそうです。



月山が見えました。



イワヒバリです。2羽います。



お孫さんと歩く。楽しそうです。



今日は犬を連れた方が多くいました。



レストハウスの中で、今年最後のガイド



活動最終日。皆様、ご協力ありがとうございました。





レストハウスや料金所等、お世話になった方々にご挨拶をしました。



今日のとりまとめと、今年度の活動の振り返りを行いました。

◆8月下旬 蔵王の動植物



オオカメノキ



ミヤマアキノキノソウ



ヤマジノホトギス



エゾリンドウ



ヒメシャジン